



寄居ロータリークラブ

YORII ROTARY CLUB

会報

R.I.会長
ステファニー・A.アーチック
第2570地区ガバナー
五十幡 和彦
第4グループガバナー補佐
柴崎 猛



令和6年 10月 2日(水)
会場 Spark (寄居町商工会)

第2742回例会

司会 土師 賢一 (SAA)
点鐘 松本 幸男会長 (12:30)
ソング 君が代、奉仕の理想

お客様 寄居町教育長 関根 光男様
米山奨学生 史 楠さん

1. 会長の時間

松本 幸男さん

皆さん、こんにちは。だいぶ涼しくなってきたと言いたところですが、今日は非常に暑いです。30度を超えるそうです。予報で10月は平年より高いそうなので、本格的な秋到来はもう少し先になるのかなということで、引き続き熱中症には気をつけてください。本日の例会も元気に参りましょう。



本日はお忙しい中、寄居町教育長、関根光男様にお越しいただきました。ありがとうございます。私と教育長は知り合って七、八年ぐらいになります。私より私の妻の方が仲がいいというか、これを言っているのかかわからないですが、ダイエツ仲間です。関根教育長に関しましては、以前から気にされることはないと思っていましたが、歩いたり、お食事に気をつけたりなど頑張っているらしいです。もしかすると教育長という激務に備え、体力をつけるために行っていたのかと考えると納得できます。多分そうでしょう。

一方、うちの妻の方は、皆様も年に1、2回はお会いしていると思いますが、もちろんダイエツは失敗し続けています。それが妻らしくていいのかなと思います。はい、このぐらいにしておきます。

本日は関根様、大変楽しみにしていました。後ほど、どうぞよろしくお願いします。

今月は米山月間でもありますので、9月22日日曜日、史楠さんと米山梅吉記念館の研修旅行に参加してきました。道中は嵐でした。静岡まで行くので、その道のりを綺麗な景色を見ながら行けるのかと思ったら、雨と風のみです。ただ皆さん一生懸命雨と風の写真を撮っていましたね。そして静岡県の米山梅吉記念館に到着し、研修室で米山梅

吉翁の生い立ちやロータリーとの関わりなどの話を聞き、また展示室で学芸員の方の説明を聞きました。次はいよいよお墓参りです。お墓が記念館から少し歩いたところにあるのですが、またこの雨の中を出てかないといけないと思ったところ、外に出ると雨が止んでいました。天気も良くなり、これは本当に米山梅吉翁のマジックです！ロータリーのマジックということで落ち着かせようかなという話です。その後、山梨県に移動しまして、西湖いやしの里の根場。皆さん行ったことがある方もいるかと思います。そこで奨学生たちは着物体験をしました。女性の方は着物を着て、皆さんお友達同士でワイワイといい感じです。男性の方は、袴や着流しというか着物を着て、腰に刀を差しています。堂々と出てきた奨学生と太刀周りの真似事をするような楽しい1日でした。とにかく何事もなく楽しく行ってきました。

そして先週の28日土曜日は、ラーニングセミナーがありまして、柴崎ガバナー補佐と下条幹事、私で参加してきました。前半は、高崎ロータリークラブ、2840地区のバスターガバナー、2017年ー18年のガバナーです。高崎ロータリークラブなのでもしかしたらご存知かも知れません。田中久夫さんという方の講義でした。田中さんの話が上手で、面白く、大変勉強になりました。本当に勉強になったという中身をお話したいところですが、周りの方も田中さん本人も話していたのは、内容は田中さんが本を出しているので、そちらをご購入すればよくわかりますということです。Amazonで本が買えるそうなので、どうぞよろしくお願いいたします。宣伝してしまいました。本当にロータリーのことをよくわかっていて、私が言うのもおこがましいですけども、本当素晴らしい方ですので、できるかどうかかわからないですが、卓話で話をしてもらいたいかなと思います。ただ全国的に飛び回っているらしいので、ちょっと難しいかと思いますが、素晴らしい方でした。後半はRLI方式によるグループディスカッション

ョンで4班にわかれ、私はA班でした。そこのファシリテーターが安齋さんで、身内ですので非常にやりづらかったのが印象的でした。B班に下条幹事が参加し、最後のB班の発表を下条幹事が行い、本当に素晴らしかったです。この数週間大変勉強になり、今後の寄居ロータリークラブの活動に役立てていきたいと思っています。

会長の時間は以上です。ありがとうございました。

2. 幹事報告

下条 誠さん

皆様、改めましてこんにちは。本日は第1例会ということで11時から理事会がありましたので、理事会報告をいたします。



理事会でみなさんのお手元にあります10月、11月のプログラムについて協議しました。また本日の関根教育長様の卓話、来週の米山奨学生卓話について、10月20日地区補助金プロジェクトのエコキャンプについて協議しました。10月30日の炉辺談話についても協議いたしました。11月10日のふるさと祭典市では例年のサンマ焼きではなく、ホルモンを焼いて紙コップに入れて提供し、1コップを100円で売るということも協議いたしました。

次に11月23日、24日の地区大会について。23日は会長、幹事、柴崎ガバナー補佐、赤坂さんの4人出席のみとなり、24日は皆さん参加の対象となりますので、この地区大会の参加について後ほど出欠の回覧をします。

その他、10月22日に秩父RCチャリティーゴルフがあり、7名参加することになりました。本日は、先ほど話した炉辺談話の出欠、11月10日のふるさと祭典市の出欠、それから11月24日の地区大会の出欠について回覧しますので記入をお願いします。

最後に10月20日エコキャンプに参加される方は、ポリオの赤Tシャツを当日着用していただきたいので、持っている方はもう購入する必要はありませんが、持っていない方は1枚1200円で購入してください。また、エコキャンプの参加名簿が△の方が何名かいますが、はっきりしているようであれば、○×を付けてください。幹事報告は以上となります。

理事会報告

- ① 10、11月のプログラムについて
- ② 10/2卓話 寄居町教育長 関根光男様
- ③ 10/9卓話 米山奨学生 ローティン チンさん
- ④ 10/20地区補助金プロジェクト 寄居荒川エコキャンプについて
- ⑤ 10/30(水) 炉辺談話について
- ⑥ 11/10ふるさと祭典市について(ホルモン焼き)
- ⑦ 11/23、24 地区大会について
- ⑧ 新入会員について
- ⑨ その他

3. 委員会報告

(1) プログラム委員会

松本 則之さん

(月間目標) 地域社会の経済発展月間/米山月間

日	曜	委員会活動	担当	備考
2	水	理事会、誕生・結婚祝卓話(寄居町教育長 関根光男様)	会長・幹事	
9	水	卓話(米山奨学生 ローティン チンさん)	米山奨学委員	
16	水	休 会		祝日休会
20	日	地区補助金プロジェクト 寄居荒川親子エコキャンプ	社会奉仕委員 青少年奉仕委員	かわせみ河原 8:00 現地集合
23	水	休 会		10/20 振替
30	水	炉辺談話 (18時点鐘)	クラブ管理委員会 親睦:SAA	会場: 園バス: 北口ロータリー 17:40 発

(月間目標) ロータリー財団月間

日	曜	委員会活動	担当	備考
6	水	休 会		祝日休会
10	日	ふるさとの祭典市参加	社会奉仕委員会	9:00 SPARK 集合
13	水	理事会、誕生・結婚祝卓話 2025-26 グローバル補助金奨学生候補 中村悦子さん(羽生)	会長・幹事 財団	祝日休会
20	水	休 会		11/10 振替休会
23	土	地区大会1日目 熊谷PARK WING	柴崎ガバナー補佐 赤坂匠康さん 会長・幹事のみ	13:00 登録受付
24	日	地区大会2日目 行田産業文化会館		12:00 登録受付
27	水	休 会		11/24 振替休会

(2) 出席推進委員会

山口 正彦さん

良い季節となり、ロータリーもイベントが多くなってきました。イベントはすべて例会扱いですので、出席をお願いします。控えめにせず、奮ってご参加ください。よろしくお願いします。

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
10月2日	37	4	33	0	89.19%
9月11日の修正出席率					81.08%

(3) 社会奉仕・環境保全委員会

権田 功さん

社会奉仕環境保全委員会委員長の権田です。よろしくお願いします。先ほどもお話がありましたように、エコキャンプ当日の参加をお願いします。

今現在のご報告です。締め切りの段階で8組27名、大人13名、子供14名が一般の小学校にチラシを配り、何ヶ所かにチラシを置いたことからの参加状況になります。

まだまだ募集枠に余裕がありますので、皆様の関係者、または参加しそうな方にお声掛けの方、よろしくお願いします。来週の午前9時半から合同会議の最終になると思いますが、そこで修正していきたいと考えています。ぜひ参加できるお知り合い、ご家族などいらっしゃいましたら、よろしくお願いします。当日、青少年相談員の方たちが7、8人参加。我々ロータリークラブからは13人参加。それに史楠さん、ジェイムズさんのスタッフが4人参加となっています。

史楠さんには当日昼休み、色流しうちわ作りを子供たちしてもらいながら、一緒に作る事になっています。当日は史楠さん、よろしくお願いします。以上報告です。皆さん、よろしくお願いします。

(4) ニコニコボックス委員会 荻野 真仁さん
松本 幸男さん 寄居町教育長 関根光男様、ようこそ寄居RCへ。本日は大変楽しみにしておりました。よろしくお願いいたします。

松本 幸男さん **多めにいただきました**
楠ちゃん、先日の米山研修旅行、大変お世話になりました。楽しかったですね。これからもたくさん勉強して良い人生を送れるよう頑張ってください。

下条 誠さん 関根光男様、本日の卓話楽しみにしておりました。どうぞよろしくお願い致します。

松本 則之さん 教育長関根光男様、本日は寄居RCにお越しいただき大変ありがとうございます。卓話、よろしくお願い致します。

松本 則之さん 大谷翔平 47号、54号のホームラン8本とホームラン王、打点王の獲得！渋沢先生を納めさせていただきました！ **大変大きくいただきました**

佐橋 正行さん 寄居町教育長 関根光男様、寄居RCへようこそ。卓話、よろしくお願い致します。

浅見 克一さん 秩父の山々は早くも秋のいろ替えにむかっております。土、日曜日には観光客もふえております。秩父方面へのドライブもいかがですか。

小宮 俊光さん 関根教育長、ようこそ寄居RCへ！！本日卓話田に染みにしていましたが…仕事の為早退致します。誠に申し訳ありません。

山口 正彦さん 関根教育長、ようこそ寄居RCへ。卓話楽しみにしております。

柴崎 猛さん 寄居町教育長 関根光男様。卓話よろしくお願い致します。

柴崎 正さん 関根光男教育長様。ようこそ。

卓話、宜しくお願いいたします。

清水 浩一さん 関根教育長、寄居RCへようこそ。お話楽しみです。

赤坂 匠康さん 腰痛対策のパンツを着用始めました。とにかくキツイ。できるだけ続けようと思います。

橋本 則彦さん 関根教育長様、ようこそ寄居RCへ。卓話楽しみです。

吉田 正博さん こんにちは。今日は寄居町親善運動会です。折原小の送迎バスを運転しているので、このあと早退させていただきます。

吉田 正博さん しばらく欠席のため。

多めにいただきました

森田 淳一さん 関根教育長様 ようこそ寄居RCへ。本日の卓話楽しみにしておりました。宜しくお願い致します。

吉田 昌弘さん 関根教育長 本日の卓話楽しみにしておりました。どうぞよろしくお願い致します。

小鮒 哲夫さん 本日もお世話になります。

小鮒 哲夫さん 前回欠席でした。

高田 徹さん 寄居町関根教育長様、いつもお世話になっております。本日の卓話楽しみにしています。よろしくお願い致します。

権田 功さん 秋の話題も聞かれる今日この頃ですが、まだまだ暑い日も続きます。健康管理に気を付けて。関根先生、今日はよろしくお願い致します。

高倉 隆綱さん 本日はよろしくお願い致します！

豊田 康業さん 寄居町教育委員長 関根様 本日の卓話、楽しみにしております。よろしくお願い致します。

土師 賢一さん 関根先生、本日は楽しみにしておりました。宜しくお願い致します。

福島 徹さん 急遽欠席となってしまいましたが、地獄の研修中に北新地に生バンドで歌えるお店を見つけました。お近くに行かれる方、お店ご紹介させていただきます。

荻野 真仁さん 秋はイベントが目白押しですね。とりあえず商工会のイベントと選挙が重なりそうもないので、安心しました。

3. 会員慶事

(1) 会員誕生

荻野幸一さん、杉田大亮さん

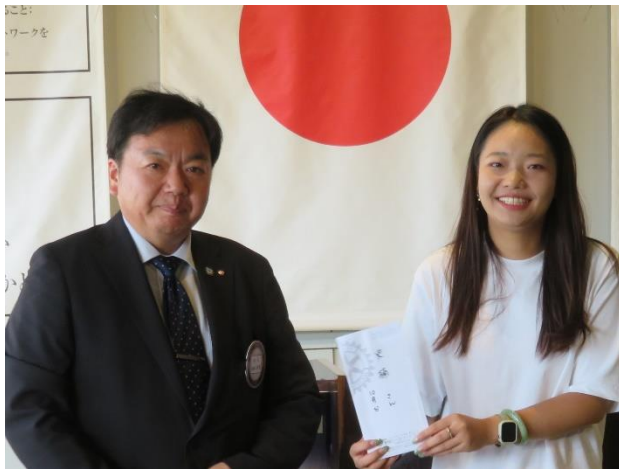
(2) 婦人誕生祝い

鈴木メリーアンさん、柴崎 春美さん、
吉澤千栄子さん、津久井亜紀子さん、松本和子さん、
杉田 裕子さん

(3) 結婚祝い

浅見 克一さん、松本 幸男さん、森田 淳一さん

史 楠さん 奨学金の授与



史 楠さん あいさつ

皆様、こんにちは。近況を報告いたします。
最近学校が始まり、卒論もほぼ10,000字に達しました。次にアンケート調査を準備する予定があります。



9月の研修旅行は本当にラッキーで楽しかったです。出発時は天気が非常に悪かったです、足柄SAでは暴風雨でしたが、研修や旅行には全く影響ありませんでした。すべてがちょうど良かったです。

米山梅吉記念館では、もう一度勉強するとまた新しいことが学べます。

午後の着物体験は、私にとって日本に来るのは3回目で、最初の2回は5年前の日本語学校でした。今回は、奨学生の友達に着物を着て一緒に写真を撮ってもらいました。このような機会を与えていただき、誠にありがとうございました。

最後に、来週の水曜日に卓話がありますが、昨日の皆さんのスピーチの写真を見て、緊張した雰囲気を感じました。頑張ります！ご清聴ありがとうございました！



卓話 寄居町教育長 関根 光男様

改めまして、皆さんこんにちは。寄居町教育長の関根です。本日はこのような会にお招きいただき、誠にありがと



うございます。この会の中には初対面の方もたくさんいらっしゃいますし、普段からお世話になっている方々、それから諸々の先輩方、昔、お世話をしてきました教え子の方とか、いろいろな方がいますので本当に内心は緊張していますが、一生懸命話したいと思います。

今回の卓話は、夏祭りのときに松本会長さんにお話をいただきました。話の内容は何でもよいということでしたので、先ほど話題になったダイエット方法の話でもいいのかと思いましたが、寄居町の教育長が来てダイエットの話をしていったというのでは、寄居町は大丈夫かと誤解を受けてしまいます。それはちょっと困りますので、やはり、寄居の教育についてお話しさせていただきます。

私は、教育長に就任して4年目を迎えています。

就任の翌年から寄居町教育行政重点施策の基本理念を「夢と心を育み、未来をひらく寄居の教育」としました。「何と言っても子供たちに、将来こうしたいとか、こうになりたいという思いを持って生活してほしい。豊かな心を持って、いい仲間を作ってほしい。」このような願いを込めまして、基本理念を設定しました。まず、取り組んだのが、道徳講演会の形を変えました。寄居にゆかりのある人物にターゲットをあてて、その方の道徳教材を作り、子供たちに道徳の授業を受けてもらってから講演会を聴く形を作りました。講演内容は夢に関わるようなもので、強い意志など、道徳で教える項目に絡めてどちらかというキャリア教育的な話をさせていただく形で進めています。

初年度は、埼玉スタジアムを持っております株式会社RDSの代表取締役社長の杉原行里さんにお話をいただきました。2年目はオリンピックの金メダリストの新井千鶴さん。そして去年は阪神タイガースの原口文仁選手。今年は12月10日に予定しているのですが、中村シュフという男衾出身の芸人の方に講演してもらおう予定になっています。このような取り組みが功を奏したのかどうかわかりませんが、全国学力学習状況調査の質問紙調査でいい傾向が見られました。「将来の夢や目標を持っているか」という問いに対して「当てはまる」とか、「どちらかといえば当てはまる」という肯定的な回答をしているのが中学生では全国で66.3%しか見られません。ところが寄居町では78.4%、8割近くの子が夢や目標を持っていると答えています。また、小学校では全国で82.4%が、寄居町では89.8%ということで、全国を大きく上回っています。今後もこの事業を継続して子どもたちの夢を育てていきたいと思っています。

ただ、様々な課題もあります。その中でも寄居町の最重要課題としては、「学力の向上」があげられます。何よりも子供たち1人1人の学力を上げることが学校の責務です

し、しっかりと学力のついた子供を育てたいと考えています。この課題の解決に向けて、本日は教育経済学という分野の学問ですが、その知見に基づいた様々な行政施策についてお話ししたいと思います。プレゼンを作成してきました。解決の糸口は教育経済学の知見というお話をします。教育経済学というのは理論やデータに基づいて、教育を科学的に分析する学問です。普段一般的に教育についてはどなたも教育を受けている経験があるので、いろいろなことを語ることができます。それは全て経験に基づいていることです。この教育経済学というのはこちらにありますように、「大量のデータを用いてそれを分析したエビデンス、すなわち科学的根拠など、客観性を重視しています。



教育経済学の成果について一つ紹介します。これはアメリカのシカゴ大学の経済学者のジェームス・ヘックマンという先生のペリー幼稚園プログラムと言うものです。これは幼児教育の重要性を訴えたものですが、このヘックマンさんは、教育の段階の低いときに教育費を投資する方が収益率が高いと言っています。つまり経済学ですから、教育そのものを投資と考え、リターンの時期がいつなのかとか、収益率はどうか、そういう形の分析をします。結論として、今、言ったように、教育段階の低いときに投資する方が、収益率が上がる。特に就学前から小学校の低学年が収益率が上がっているという研究成果をまとめています。一体、何をしようという成果をまとめたのかということをお話しします。このペリー幼稚園プログラムでは、3歳から4歳の子に2年間、質の高い幼児教育を行います。質の高い幼児教育とは何なのかと言うと、生活習慣を徹底したり、週1回は幼稚園の先生が家庭訪問して親のカウンセリングを行う、子供6人を1人の先生が見る、そして先生はみんな学位を持っている等々です。ペリー幼稚園に通う園児から質の高い教育を受けた処置群と、普通の教育を受けた統制群を抽選で選び、その2つに差が生じるかを数十年も追跡して調べます。これを日本でやろうと思ったら大問題になってしまいます。処置群はいいですけど統制群はどうしてくれるんだという話になると思います。そういう事がアメリカだとできてしまうみたいで、数十年追跡した結果がこちらです。統制群に比べて、質の高い幼児教育

を受けた処置群の子供たちは、6歳のときのIQが高い、19歳のときの高卒率が高い、27歳の持ち家率が高い、40歳の所得は高い。逆に27歳の生活保護受給率は低い。40歳の逮捕率は低いと言うデータが得られています。このことから結論付けているのが、やはり質の高い幼児教育は先ほど申し上げたように、所得が高くなったり、生活保護の受給率が低かったり、逮捕率が低かったりということ考えると、非常に割のいい投資だということに結論付けています。

では、このような教育経済学の知見を寄居町の最重要課題である学力向上にどのように生かしているのかについて簡単にお話しします。皆さんは偏差値世代だと思いますが、例えば偏差値50の子供たちがいるとします。レベルの高い学校での偏差値50の生徒は順位が一番下の方、レベルの低い学校での偏差値50の生徒は順位は高い方、この2つのグループの生徒を想定してください。学校内の順位が高い生徒と学校内の順位が低い生徒を比べると、この追跡調査を先ほどのペリー幼稚園プログラムと同じようにした結果、次のことがわかりました。同じ学力でありながら学校内の順位の高い生徒は将来、成績がさらに良くなり、大学の進学率が良い、年収がさらに良くなるというデータが得られました。他の研究でも順位が上位にいるというのは、非常に良い影響が与えられるということがわかっています。

他には、進学校の深海魚という言葉があります。都内の有名私立中学校を例にした慶応大学教授の中室牧子先生の知見です。横軸に中学入試の成績。中学入試の順位付けして並べたデータ、つまり1位から例えば50人だったら50位までの子が並んでいいです。そして縦軸に入学後5月に行われた中1の1学期の中間テストの順位です。1人1人の生徒を点で表すと、プロットした点がバラバラに存在し、相関はまるっきりありません。何の関係もないです。つまり、入試のとき成績が良くても、中間テストの成績がいいというわけではなく、みんなバラバラになってしまいます。ところが、今度は横軸に5月に行われた1学期の中間テストの順位、縦軸に1学年の学年末の順位を置くと、やはり中間テスト一番だった子は学年末の総合順位も一番になり、最下位の子は最下位になるような、そういった傾向が見られます。入学後、順位付けするテストを何回も何回も重ねているうちに、上位の生徒は常に上位になり、下位の生徒は、ずっと下位に固定される、特に最上位と最下位は固定されています。進学校という、各学校の中でトップクラスの生徒が集まっている学校でもこういうことが起こり、特に最下位の生徒はそのまま深海魚のように最下位に居続けます。他人と比較した順位が何故ここまで影響するのかを考えますと、やはり当たり前と言えば当たり前ですが、順位の高い生徒は「自分はやったらできる。」という思いを強く持つようになり、それをもとにして、更にいろいろなことに挑戦し、やり遂げるようになっていきます。しかし順位の低い生徒は、自分はやっても駄目なんだ

と思い、だんだん勉強をしなくなります。さらに宿題をする時間なども減らしていき、悪循環に入っていく傾向が見られます。

何かの行為に対して自分はうまくできるとか、やり遂げられるというような、自分の能力に関して、自信と確信のような感覚を「自己効力感」と呼んでいます。簡単に言えば、何か物事をしなくちゃいけないとき、自分はできる、やれる、やり遂げられる、うまくいく、そのような感覚です。校内の順位というのは、個々の生徒の自己効力感に大変大きな影響を及ぼしています。

この自己効力感を子供につけることがやはり学力向上に繋がるのではないかと。つまり、キーワードは「自己効力感」と考えています。教育経済学の知見によっても、自己効力感の高い子供ほど学力は高いと言う傾向が見られています。

では、順位が低い学力不振の生徒の自己効力感を高めるにはどうしたらいいのでしょうか。これが大きな課題となってくるわけです。下位の子供も含めて全ての子供たちの、自己効力感を高めていくにはどのようにしたらいいのでしょうか。順位付けのような他人との比較は、上位の子はいいかもしれませんが、その他大勢の子にとってはあまり意味が無いようです。

他人との比較ではなく、過去の自分と比較するのがいいと言われています。自分の成長を自分で省みる機会を増やすのが良い、つまり自分の伸びを確認しながら進めるといった「学びのプロセス」というのが重要になると言われています。

寄居町では、これらを基にして「寄居町学力テスト」「埼玉県学力・学習状況調査」などを重視して行っています。寄居町学力テストは町費で行っているものですが、県の学力・学習状況調査とともに、去年の自分の学力と今年の学力を比べて自分の伸びが確認できるテストです。そういうテストを取り入れ、過去の自分の学力と現在の学力を比べ、評価できるようにしています。また、英語検定、算数検定の無償化事業も行っています。検定そのものが、より上位の級を取得する中で自分の伸びを感じることができると考え、取り組んでいます。

さらに寄居ふるさと探究学を実施しています。こちらは中学校で行なっています。同じテーマに興味関心を持つ中1から中3までの縦割りグループの中で、ゼミ方式で探求していきます。そして「生徒が創りたい寄居の町」をメインテーマとし、探求した成果を町長に提言します。町長にこのようなことをやったらどうですか、空き家対策はどうなったのですか等、中学生が町長にいろいろと質問や提言を行い、町長がそれに答えるという形で進めています。このように探究する中で、わからないことにぶつかりながらも、友達とともに深く探る中で、自分たちの伸びを感じることができます。

今年の県の学力学習状況調査の結果を見ると、学力を伸ばした子の割合が非常に高まっています。明らかに県の割

合を超えていますので、これからもこの事業を継続していきたいと考えています。

また、この「自己効力感」については、他の研究者から家庭内の子育ての中で、子供の自己効力感をつけるためには、自己決定、自己選択場面を多く設けることが大切で、親がやたらに指示したりしないで子供に決定させる、あるいは子供に成功体験を積み重ねられるように、わざとお膳立てして成功させ、成功した後そこで褒めるというような成功体験を多く積み重ねたり、子供をできるだけ称賛したりすることが大切だと言われています。その根底として、子供が、自分の親が自分のことを信じてくれると感じられるような関わり方が大切だという研究者もいます。このようなことを参考にしながら、寄居町教育委員会としては、「学力」県北トップクラスを目指していきたいと、教育委員会も自己効力感を持って取り組んでいきたいと考えています。

ある雑誌を見たら、井浦康之さんという経営人材育成コンサルタントの96歳の井浦コミュニケーションセンター代表の方の詩が出ていました。この方は、毎朝これを唱えて自分自身に生かしているそうなので紹介します。

「私はできる」 井浦 康之
負けそうだと思うと、あなたは負ける。
もうダメかなと思うと、そこからダメになる。
やれると思う心のどこかに、無理かもしれないと思う心があると、次から次に無理が出てくる。
失敗しそうだと思うと、あなたは失敗する。
成功している人は、最後まで成功を信じてきた人が成功しているのではないかと。
すべては人の心が決めるのだ。
もしあなたがそう願うなら、あなたはその通りの人になる。
さあ出発だ、強い人が勝つとは限らない。
頭の良い人が勝つとは限らない。
「私はできる」
そう思える人が、結局は勝つのだ。

こういったことを校長先生に話して、校長先生が子供たちに話して、自己効力感を高められたらと考えています。今日の親善運動会でも、「今日は自分の目標を達成することを目指してください。そのために大切なのは、『自分ができる』と信じてことです。強く強く思うことです。」と話をしたのですが、「自分是可以る」という思いを育てることで、それに向け、精一杯努力させることで、子供を伸ばしていけると思います。寄居町教育委員会の学力向上策は、行政施策として行っていることで、何よりもメインは各学校の先生方が日々工夫しながら一生懸命に行っている授業です。授業を何よりも大切に、様々な施策に取り組む中で、寄居の子供たちを伸ばしていきます。

教育委員会のいろいろな取り組みの様子は、寄居町教育委員会のホームページで見ることができます。トップペー

ジは鉢形城歴史館で、10月12日から行われる秋季企画展になっています。興味がある方はご覧ください。よろしくお願いします。

ご清聴ありがとうございました。以上で終わりとさせていただきます。

会長 松本 幸男さん

関根教育委員長、本日は大変ありがとうございました。寄居町教育委員会は「夢と心を育み、未来を拓く」をスローガンに寄居の教育を目指しているのですね。また「私はできる！と思わなければならない」ということが大切。大変勉強になりました。ありがとうございました。

米山研修旅行 9月22日（日）



国際RC第2570地区第4グループ 寄居ロータリークラブ
E-mail yorii-rc@carrot.ocn.ne.jp

2024.10.2

会長 松本 幸男

会報・雑誌委員長 加藤 祐司

No. 8

幹事 下条 誠

副委員長 柴崎 猛

・例会日時 毎週（水）12:30～13:30

・例会場 Spark(寄居町商工会)

・住所 寄居町寄居1228

・TEL 048(581)2468

・FAX 048(581)3530